

図書館からのお知らせ

～ 今日のおすすめ本 ～

「百貨の魔法」

村山 早紀・作

【内容紹介】

時代に抗えず、閉店の噂が飛び交う星野百貨店。店を守ろうとする店員たちと創業者の一族らが、それぞれの立場で街の人びとに愛されてきたデパートを守ろうと、今日も売り場に立ちつづける――。百貨店で働く人たちと館内に住むと噂される「白い猫」が織りなす、魔法のような物語！



和紙の里コーナー

遊芸窯……………5月4日まで

絵画展（中島氏・河野氏）

……………5月7日まで

奥村ファッション……………5日～11日

シバタホーム……………12日・13日

和紙の里文化フェスティバル……………19日・20日

絵画展（増田氏）……………21日～28日

奥村ファッション……………22日～6月3日

東秩父村和紙の里 ☎82-1468

みどりの杜俳句会

文

芸

- | | |
|---------------------------|--------------------------|
| 庭に出で桜の下に歌ひけり
高橋 きみ | 草の中ふくらみ始め落のたう
西 つる |
| 山里の花仰ぎ見る静けさよ
佐山けさ子 | 落のたう摘まれずにあり分れ道
梅澤さくえ |
| 種芋の芽を見二つに切りけり
富田 とり | 畦道の日ざし柔らか落のたう
松本 孚子 |
| 春風にさそはれランドゴルフかな
安田 久子 | 落のたう田んぼの土手の日溜りに
落合 七郎 |
| 山裾の片栗の花雨に濡れ
河西カナメ | 茅葺き屋炉煙りの中雛飾る
野口利江子 |
| 雛まつりはり絵のぼんぼり明るかり
鈴木 啓子 | 水温み槽のめだかの動きだす
小宮 勉 |
| 福寿草朝日にひらき始めけり
飯野 トヨ | 春雨の中犬連れて近道す
関口 真吾 |
| 山崖に椿一輪真つ紅かな
田村 好子 | 進学す娘の部屋や整理済む
高野 利雄 |
| 日記書く机代りや春炬燵
馬場 芳 | 冬大根細切りにして天日干し
千野さき子 |
| 雨上がりうす雲の中月おぼろ
飯野はつ志 | 福寿草いつもの場所に芽のきざす
岡部富美子 |
| 庭の梅隙なく聞き雀来る
杉田 静枝 | 削り花薄くねだれて真白かり
土屋 厚子 |
| 山畑の種詩く頃やうす曇り
高橋 ツ子 | 和紙の里旧家雛の飾りあり
初雁 功子 |
| | 鳥曇り引込線へ貨車動く
山田 美子 |

白石短歌会

- 美しく逝きたる女の名残り 献花
カサブランカの香に浸り住む
渡辺美枝子
- 窓の外餌台に頬白の番来て
夫撒く粟をしきりにつつく
坂本 美江
- 一陣の風に帯なす桜花
番の燕軒の巣に着く
白石 礼子
- 見晴かす放映さるる和紙の里
とろける思いの仕合せを過ぐ
白石 礼子
- 一日終え炬燵に見上ぐ山頂の
夕日に煌く無線塔の美
渡邊阿里子

